

東日本大震災での活動から、ボランティア支援を考える

～被災地が日常生活を取り戻すまで～

(東日本大震災復興での協力 連続セミナー第1回目)

2011年 6月14日 (火) 18:40～20:40 JICA大阪にて

講師：中井隆陽氏・西原昇氏

参加費 無料
定員 50名
(事前申込)

3月11日に起きた東日本大震災を受け、人類学者、研究者、国際協力に関する実務者の3者は、被災地支援と国際協力との接点を考えるため、3回シリーズの勉強会を実施します。第1回目の今回は、「ボランティア支援」をテーマに、JICAの青年海外協力隊を経験した二人の講師からお話を聞き、ディスカッションをします。

社団法人青年海外協力協会(JOCA)と各府県にある青年海外協力隊OBOG会は、職員を仙台市などに派遣して被災状況の把握に努め、支援ニーズの調査をしました。そして、青年海外協力隊の経験者を対象に「災害救援専門ボランティア」の登録を呼びかけ、多くの元協力隊員らがこれに応えています。

「国際ボランティア経験が、日本国内の被災地支援にどう生かされるのか」今回は、被災地を訪問した講師のお二人から、被災地で支援活動をしている青年海外協力隊経験者の思いを聞きながら、被災地の生活再構築にどのように関わっていけるか、支援のあり方を見つめてみたいと思います。当日は、西原さんが作成した被災地でのインタビュー映像もご覧いただけます。

◆講師◆

- ◆中井 隆陽(なかいたかよ)氏
看護師。青年海外協力隊として、コートジボワールとマダガスカルで活動。その後も、2005年のパキスタン地震や2009年のフィリピン水害時、2010年のハイチ大震災では、緊急援助隊やNGO活動に携わる。
- ◆西原 昇(にしはらのぼる)氏
ユニバーサル・スタジオ・ジャパン勤務。日活撮影所で映画製作に関った後、青年海外協力隊としてジンバブエで映像技術指導、女性のジェンダー問題に取り組む。

◆プログラム◆

- 18:30 開場・受付
- 18:40 開会
- 18:45 講演
- 19:50 ディスカッション
- 20:40 閉会
(21:00-JR茨木駅近くで懇親会を予定しています)

◆お申し込み方法◆

- ①お名前 ②所属 ③Eメールアドレス
 - ④懇親会(21:00～)参加の有無
- をセミナー事務局(jicaminseminar@yahoo.co.jp)までメールにてお知らせください。
※締め切りは6月13日(月)です。

勉強会事務局：JICA大阪(中谷・津末)
Tel：072-641-6904
Email：jicaminseminar@yahoo.co.jp

「研究者と実務者による国際協力セミナー」とは...

国際協力を効果的に進めるためには、開発問題や途上国事情に詳しい研究者と国際協力事業の実務者との対話が必要です。本セミナーを通じて、研究者は実務の現場を知り、自信の研究の実践的価値を検討することが可能です。実務者は、日頃の自分の経験を振り返り、業務中に生じた疑問に対するヒントを見つけたり、包括的な立場から国際協力について考えることが出来ます。

国際協力・研究に関心のある方なら、どなたでも本勉強会にご参加ください。国際協力・研究の「現場」に触れることができます。開発研究・地域研究・人類学に興味のある方、NGOスタッフ、コンサルタント、ボランティアとして国際協力の現場で活動している方など、多方面からのご参加をお待ちしています。

◆会場へのアクセス◆ JICA大阪
茨木市西豊川町25-1 Tel 072-641-6904
JR茨木駅・大阪モノレール阪大病院前駅から
無料シャトルバスあり。詳細は
<http://www.jica.go.jp/osaka/>をご覧ください。

